

第 13 回国際救援・開発協力要員研修Ⅱ（IMPACT Online）開催要綱

1. 目的

この研修は、赤十字国際委員会（ICRC）、国際赤十字・赤新月連盟（連盟）と日本赤十字社を含めた各国赤十字社が作成した要員養成研修モジュールに基づき、国際救援・開発協力要員研修Ⅰ（WORC）で習得した理論を元に、ケーススタディ及びグループ討議等により、海外に派遣された際の職務を全うするために必要な国際救援・開発協力の実践的知識・技術を修得することを目的としています。あわせて、日本赤十字社から派遣される海外派遣要員の派遣体制を説明する機会とします。

2. 開催日時

令和4年1月25日（火）～2月1日（火）9：00～18：30

※令和4年1月20（木）16:00～17:00 開催のリハーサルにも参加すること。

※ 1月29日（土）・1月30日（日）は休み

※ 9：00～18:30 の内、9:00～12：00 はeラーニング、13：00～18：30 がオンライン上での集合研修に配分されていること。

3. 研修方法

オンライン（Zoom を使用）

4. 主な研修内容（予定）

- (1) 海外派遣要員の役割（安全管理・チームとしての機能・多様性・行動規範）
- (2) ジュネーブ諸条約と国際人道法
- (3) 災害対応（防災・被害軽減・救援・早期復興）への赤十字活動
- (4) 各国赤十字社を支援する ICRC・連盟の役割と働き
- (5) 派遣先における活動、各国赤十字社派遣要員との相互協力
- (6) 既派遣者によるプレゼンテーション
- (7) 派遣先での安全確保、メディア対応
- (8) 派遣要員の登録、派遣要請、要員選考、雇用、派遣までの流れ

5. 研修対象者

次の（1）～（3）の要件のいずれかを満たす者とします。

- (1) 研修終了後、原則3ヶ月以上の海外における救援活動、復興支援事業又は開発協力事業に必ず応じられる日本赤十字社職員、青年赤十字奉仕団員等赤十字ボランティア及び日本赤十字学園教職員で、職員については、支部事務局長、施設長又は本社所属部室長、教職員については学園法人本部事務局長による推薦がそれ

それあった者。(以下「日本赤十字社職員等」とする)

- (2) 国際赤十字から推薦を受けた連盟職員、姉妹社職員及びボランティアで事業管理要員として派遣予定の者、または派遣中の者。
- (3) 日本赤十字社職員以外の方で、近い将来実際に派遣が可能な者。

6. 参加資格要件

- (1) リハーサル及び研修期間、全課程（全科目）にオンライン環境で参加できる者。
 - (2) 本研修は、全て英語で行われるため、その講義が十分理解でき、さらに英語で意見を述べる、質問をする、発表をする、意見交換をする等、積極的な参加姿勢を有している者。
 - (3) 国際救援・開発協力要員研修 I * (WORC: World of Red Cross and Red Crescent) を修了していること。
 - (4) 安全管理研修 I * (Stay Safe-Personal Security-) を修了していること。
※現在改訂中のため、Stay Safe-Personal Security crash course でも可。
 - (5) 英語に加え、フランス語で業務遂行が可能であればなお望ましい。
 - (6) 過去に国際機関等で活動経験のある専門家（マネジメント、財務、通信、ロジスティック、水利、農耕、義肢装具 等）である者が望ましい。
 - (7) 日本赤十字社等職員の場合
 - ・原則社会経験 3 年以上、英検準 1 級又は TOEIC730 点以上の英語力を有すること。
 - ・業務扱いで参加することが出来るもの。
 - (8) 外部受講希望者（日本赤十字社職員等でない方）の場合
 - ・長期派遣に必ず応じられること。
 - ・大学院卒か同等の知見を有する者、社会経験 3 年以上、TOEIC860 点程度であること。
- (注) 上記は連盟事業管理要員公募資格要件、ICRC 職員資格要件を勘案したもの。

※国際救援・開発協力要員研修 I (WORC)、安全管理研修 I (Stay Safe-Personal Security-) について

- (1) 連盟によって提供される e ラーニング研修で、インターネット環境さえあれば誰でも受講可能であり、受講料は無料であること。
- (2) 修了に必要な時間と内容
 - ア. 国際救援・開発協力要員研修 I (WORC) : 4 時間半程度
起源と歴史、諸原則、標章、赤十字運動の構成、安全と危機管理等
 - イ. 安全管理研修 I (Stay Safe-Personal Security-) : 4 時間程度

※Stay Safe-Personal Security crash course は1 時間程度

赤十字の安全管理体制、個人と裨益者の安全管理、移動時の安全管理等

(3) 研修を修了すると、修了証がダウンロードできます。同修了証が国際救援・開発協力要員研修Ⅱの受講資格として必要となること。

(4) 下記のサイトから登録することで受講が可能であること。

<https://ifrc.csod.com/client/ifrc/default.aspx>

7. 選考

応募のあった参加希望者の中から、下記の選考を経て、近い将来赤十字の国際救援・開発協力要員として活動することが期待できる者を、研修参加者として決定します。

書類選考：提出いただいた書類により実施します。

面接試験：必要に応じて上記書類選考を通過された方を対象に実施します。

(詳細はおって本人に直接連絡します。面接は電話や web での実施を予定しています。)

※研修会の運営上、定員は 20～24 名程度とします。

8. 研修期間中の評価及び派遣要員登録について

全課程を修了した者を対象に、日本赤十字社スタッフが派遣要員としての資質、語学力、積極性、指導力等の研修期間中の成果を確認し、国際救援・開発協力要員として登録します。

*登録された要員については、令和4年3月中に15分程度の面談を実施予定です。

*研修修了者は令和4～5年度中に派遣が可能な人材として登録されますが、実際の派遣には、資格要件・職種・派遣期間等を明示して募集を行い、派遣可能な登録者の中から事業と登録者のマッチングを行います。よって、登録は実際の将来の派遣を確約するものではありません。

9. 研修参加費

無料

(但し、研修参加に必要な PC 関連機材の準備及び通信にかかる費用は参加者負担とすること。)

10. 提出書類

参加希望者は、以下の書類を添えて令和3年11月16日(火)までに本社事業局国際部企画課研修係あてメールにてお申し込みください。

(1) 英文の CV (様式は問わない)

(2) 英語レベルを証明する試験結果の写し (TOEIC、英検等)

※試験結果の提出が間に合わない者は事前に相談すること。

(3) 国際救援・開発協力要員研修 I (WORC)、安全管理研修 I (Stay Safe-Personal Security-) の修了証

※Stay Safe-Personal Security crash course の修了証でも可。

(4) オンラインフォームへの入力

応募締め切り日までに以下の URL より入力を完了させること。応募フォーム内には日本語及び英文の参加希望理由を記入する欄があります。

「テーマ：赤十字の要員を志望する理由、将来赤十字の要員としてどのような貢献が出来るか。(400 字)」

※応募フォームは一時保存が出来ませんのでお時間に余裕がある時にご入力ください。また、参加希望理由については文字数制限がありますので、Word で一旦下書きいただいたものを貼り付けてご入力いただくことをお勧めします。

<https://forms.office.com/r/eeHf9CK99E>

(入力締切:11 月 16 日)



1 1. 研修の構成と事前学習

本研修は、14 時間の自己学習による e ラーニングの修了並びに、全 6 回のウェビナー受講から構成されています。e ラーニングの詳細は参加決定後にお知らせします。14 時間の e ラーニングに加えて、コース開始前に次の e ラーニングを修了していることを必須とします (いずれも連盟 Learning Platform で学習するもので、応募時に修了しているかどうかは問わない)。

・コース開始前の必修 e ラーニング

(1) Staff Code of Conduct (30 分)

(2) 101: Corruption Prevention (2 時間半)

(3) Targeted - An introduction to cybersecurity (30 分)

1 2. 留意事項

(1) オンライン研修の参加に必要なインターネット環境は各自で確保すること。

(2) 研修参加時は 1 人 1 台デバイスを用意して接続すること。なお、より効果的に参加できるようパソコンからの接続を推奨すること。

(3) ウェブカメラを利用できること。

1 3. スケジュール

日程	内容
10/15 (金) -11/16 (火)	応募期間
	・ WORC および Stay Safe の修了
12 月上旬	参加者決定通知
	IMPACT オンライン学習サイト① (IMPACT Learning Cohort) オープン
	・ コース開始前の必修 e ラーニングの修了 (1 月 24 日締切)
1 月上旬	IMPACT オンライン学習サイト② (IMPACT Learning Cohort) オープン
	・ IMPACT Online の e ラーニングを開始することができます。
1/20 (木)	事前リハーサル
	・ オンライン研修ツールへの習熟とグループの顔合わせを兼ねて 1 時間程度を予定
1/25 (火) -2/1 (火)	研修本番
	・ オンライン学習サイトでの e ラーニングと 6 回のウェビナーによるオンライン集合研修

1 4. その他

ご不明な点については、本社事務局国際部企画課研修係までお問い合わせください。

日本赤十字社 事務局 国際部 企画課 研修係

〒105-8521 東京都港区芝大門一丁目 1 番 3 号

Tel: 03-3437-7090

Fax: 03-6679-0785

Mail: kokusai-training@jrc.or.jp